

トンボロ

学校だより 令和6年度第八号(通巻四九〇号)



自主・気魄・根性

発行
令和6年12月24日
薩摩川内市立里中学校
薩摩川内市里町里3377
TEL 09969-3-2002
責任者
校長 加藤 晃一

「苦しさの向こうに」

校長 加藤 晃一

12月14日に行われた「校内駅伝大会」では、肌寒い中でしたが、多くの応援を頂き、生徒たちの大きな励みになりました。また、大会の運営にご協力頂いた保護者の皆様にもお礼申し上げます。おかげさまで大きな事故もなく、大会を無事終了することができました。

今年、5チームに分かれて、それぞれのチームが一本の棒(タスキ)をつなぎました。校内駅伝大会は、学校行事の中でも私が好きなものの一つです。苦しい中でも、次に待つ仲間のために懸命に棒をつなぐ生徒の姿に心を打たれます。

私は中学時代に駅伝部に所属していました。陸上が得意だったわけでもなく、短距離走は人並み、長距離走はどちらかというと苦手な方でした。その頃、仲の良かった友達から「一緒に駅伝部に入ろう」と誘われ、なんとなく入部したことを覚えています。それから「一緒に毎日、練習があり、長距離走が得意でなかった自分にとっては、とても苦しい時間でした。先輩方について行きたくても、足が動かない、心臓が悲鳴を上げる、そのうち心が折れついて行くことを諦める。そんな毎日でした。それでも練習をサボることはありませんでした。すると、2年生では、Bチームのレギュラー、3年生では、Aチームのレギュラーとして県大会でも走ることができました。その頃には、ただ苦しいだけの長距離走ではなく、苦しさの中に風を感じながら気持ちよく走れる瞬間とゴールした時の達成感が心地よく、長距離走の楽しさを感じながら日々の練習や大会に臨んでいました。

今回の校内駅伝大会では、走る楽しさより、苦しさの方が大きかったかもしれませんが、これまでの練習の成果を発揮し、自分の区間を最後まで走り抜いた生徒たちに大きな拍手をおくりたいと思います。

さて、12月に入ると私立高校の出願が始まり、中学3年生にとっては、本格的な受験シーズンが始まります。来年3月の公立高校受験までの約3ヶ月間です。週末に薩摩川内市の中央図書館に行く機会がありました。学習室を覗いてみると、多くの中学生や高校生が勉強に励んでいました。友達と遊びたい、スマホを触りたいなどの誘惑を我慢して、夢や進路の実現に向かってひたすら勉強している人達に、私も負けず、心で「頑張れ」とエールを送ることにしました。受験勉強は、長距離走に似ているなと思います。私、スタートからゴールまでの道のりは長く、時には辛く感じることもありますが、私が中学時代、駅伝部に入部した時のように「得意でない場合、特に辛さの方が大きいのではないだろうか。でも、ペースを守り一步一步前進することが大切で、積み重ねた一步一步の努力は、必ず自分の力になっていきます。途中で疲れを感じたときは、少し立ち止まって深呼吸してみてください。同時に、自分が進んだ距離を振り返ってみましょう。自分の成長を感じ、次のやる気につながります。そして、ゴールが見えてくると、最後の力を振り絞って走り抜ける力も培われます。3年生も日々の努力を重ね、自分の成長を感じ、次のやる気につながります。里中学校の

お薦めの一冊 森信浩 先生



物のかたち図鑑 大人もしらない かたちのひみつ
監修…形の科学会
身のまわりにある物の形。「なぜ鉛筆が六角形なの?」「ゴルフボールの表面がごぼごぼしているのはなぜ?」と聞かれたら、どう答えますか? 実は、ほとんどの物の形に科学的な理由が潜んでいるのだから、この本には、あなたが気付いていない物の形の秘密もたくさん載っています。この本を読んで「へえ、そうなんだ。」を連発しましょう。

おめでとう!

★ 第29回トンボロ芸術村コンテスト

【書道】
南日本新聞社賞 橋口紀奈乃
KKB鹿児島放送賞 馬場 結
入選 榎 愛美
佳作 石原美空 小川千咲
榎 優瑞 大井奏芽

【俳句】
銅賞 梶原詩音
NHK鹿児島放送局賞 日笠山杏
入選 長井凜空

【絵画】
里文化協会賞 西 望海
朝日新聞社賞 是枝美緒
KKB鹿児島放送賞 榎 愛美
奨励賞 山河優陽
入選 西川妃華

★ 第67回鹿児島県児童生徒作文コンクール
入選 小川千咲

★ 税に関する作品展
優良賞 馬場 結

★ 第74回全国小・中学校作文コンクール都道府県審査 佳作 濱邊海音

★ 薩摩川内こころの文芸大会
俳句の部 特選 西蘭 怜

★ 第24回「さわやか歯と口の健康づくり」賞
最優秀賞 里中学校

ファミリーの部 野口ファミリー
橋口ファミリー、山河ファミリー
西川ファミリー、辻ファミリー

新役員にバトンタッチ

11月12日に引継ぎ式が行われ、第79代生徒会がスタートしました。新生徒会長の石原航介さんは、「これまで先輩方が作り上げてきた伝統を引継ぎ、さらにみんなが笑顔の学校にしていきたい。」と抱負を語りました。スローガンの「POWER UP〜目指せてっぺん 輝け里中」のもと、今まで生徒会をリードしてきた橋口会長の思いを受け継ぎつつ、さらに里中をパワーアップしていきます。

生徒会長 石原航介
副会長 西川妃華
書記 塩田瑞歩



薬物乱用ダメ!ゼッタイ!!

11月18日に里駐在所春口さんを講師に「薬物乱用防止教室」がありました。違法薬物の種類やその恐ろしさ、誘惑に対する断り方などを教わりました。SNSの普及で身近な存在となった違法薬物。それらに絶対に手を出さないと胸に刻み込まれた授業でした。



コジマサトコさんギター教室

11月14日にシンガーソングライターのコジマサトコさんをお招きして、ギター教室がありました。アレンジされた「校歌」の演奏から始まり、中野さおり先生のホルンとのセッション、ご自身作曲のオリジナル曲や童謡の弾き語りなど、コジマさんの演奏と歌声で素敵な時間を過ごしました。後半は3人組でギターレッスン。初めて弾いてみる生徒がほとんどで、「そうざん」と「夢の中へ」のコードを一生懸命押さえて、演奏しました。これを機に、ギターに興味をもつ生徒も増えました。

歯と口の健康づくり授業

鮫島養護教諭による「歯に関する授業」を1年生で行いました。かみ応えや音、だ液の様子など五感を通して食事を味わうこと、特に歯の表面や口の中の感じ方が大切であり、歯磨きや歯肉のブラッシングの重要性を学びました。



貴重な体験、職場体験学習

12月3~4日、2年生13名が、10事業所で職場体験学習を行いました。体験先の方と接したり、仕事をしたりすることによって、視野を広げ、自分の可能性について考えるよいきっかけとなりました。事後、職員から「あいさつや姿勢がよくなった。」との変容も見られ、心の成長も感じられました。お忙しい中、御協力いただいた各事業所の皆様、大変お世話になりました。

【受入事業者様より】2日間、初めての立ち仕事や接客は大変だったでしょう。しっかり真面目に仕事に取り組み、動いていたと思います。周りの人の気持ちを考えて行動することはとても良いことです。これからもそのことを大切に頑張ってください。



中期ふる・コミュ科発表会

12月4日、小学5、6年生と中学1年生が一緒になって、半年間、甑島の様々な魅力について調べた発表会がありました。タブレットを駆使して、小中学生が一緒になって協力しながら発表しました。とてもよき学びにつながり、子供たちもふるさを見つめ直すよい機会となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



【校内駅伝大会】たすきに思いを込めて

12月14日、5チーム7区間12kmをつなぐ校内駅伝大会が行われました。曇天で寒風の中でしたが、チームのタスキを届けるために、自分の精一杯走り頑張りました。そして、応援の声も多く聞こえ、チームだけでなく、学校全体の結束力も高まったように感じました。たくさんの応援ありがとうございました!



優勝の高菜チャーハンチーム

1月の行事

- 8日(水) 始業式・大掃除・身体計測
- 9日(木) 3年実力テスト~11日
3年思春期教室・3年学年PTA
- 16日(木) 鹿児島学力・学習状況調査~17日
- 22日(水) スクールカウンセラー松尾先生来校
- 30日(木) わくわく座談会、入学説明会